

FPWD (First Public Working Draft : 公開草案初版)

WD (Working Draft : 草案)

LC (Last Call Working Draft : 最終草案)

CR (Candidate Recommendation : 勧告候補)

PR (Proposed Recommendation : 勧告案)

REC (Recommendation : 勧告)

このうち、内容が確定したものが勧告であり、それ以外は内容の変更が行われたり、場合によっては草案段階まで戻ったりする可能性があります。たとえば、CSS 2.1は2002年8月2日に草案が登場し、何度かの改訂の後に2004年2月25日に勧告候補となりましたが、2005年6月13日に最終草案へと差し戻しになり、さらに2006年4月11日に草案まで差し戻されました。そして、2006年11月6日に再び最終草案となり、さらに2007年7月19日に勧告候補の段階まで進んでいます。^{*3}



(X)HTML のバージョン

本書執筆時点での (X) HTML における最新の勧告は XHTML 1.0 (Second Edition)^{*4} です。XHTML 1.0 の最初のバージョン^{*5} は2000年1月26日に勧告され、その後、XHTML 1.1^{*6} が2001年5月31日に勧告されましたが、改めて XHTML 1.0 の Second Edition が2002年8月1日に勧告されました。よって、HTML の最新の勧告を示す「<http://www.w3.org/TR/html>」という URI にも、XHTML 1.0 (Second Edition) が置かれています。

では、マークアップ言語というものをこれから初めて学ぶという人は、最新の勧告である XHTML 1.0 (Second Edition) だけを習得すればよいのでしょうか？ 実は、XHTML 1.1 や XHTML 1.0 (Second Edition) の仕様書は HTML 4.01 の仕様書を参照している部分が多く、XHTML 1.x の仕様書だけを読んで (X) HTML を習得するということはなかなか困難です。そのため、本書では必要に応じて HTML 4.01 の仕様書を参照しつつ、XHTML 1.0 (Second Edition) の仕様に基づいて解説していきます。

Column | 主要モダンブラウザの CSS 2.1 対応状況

CSS selectors: basic browser support | l-c-n.com では、各種モダンブラウザの CSS セレクタの対応状況を検証し、一覧表にして公開しています。表中では CSS2 と書かれていますが、参照している仕様は CSS 2.1 のものですので、ブラウザの対応状況を調べる材料にするとよいでしょう。

URL [CSS selectors: basic browser support | l-c-n.com](http://dev.l-c-n.com/CSS3-selectors/browser-support.php)
<http://dev.l-c-n.com/CSS3-selectors/browser-support.php>